



頰椎症について

副院長 久我 純弘

頰椎は背骨の中で首の部分を構成する骨のことで7つあります。第2頰椎以下の椎骨と椎骨の間には椎間板がありクッションの役割を果たしています。

ところが、年齢と共に椎間板が変性して、弾力性が失われてしまいます。その結果、椎骨同士がぶつかり、骨棘という骨の引っ張りが出てきて骨が変形します。また、変性した椎間板が飛び出し椎間板ヘルニアとなることもあります。

これらの結果、神経や脊髄が圧迫されると神経症状が出現します。

よくみられる症状は後頭部や首、肩の痛みやこりです。慢性的な肩こりの原因



因になっていることや目の疲れなどが生じることもあります。神経根が圧迫されるとその神経の支配領域に強い痛み、しびれなどの症状が現れます。症状の出現する部位は圧迫される神経により異なり、肩から腕にかけてであったり、手の親指側であったり、小指側であったりします。また、脊髄が圧迫されると症状は様々ですが、多くは手のしびれ、指先のしびれなどがみられ、両手にみられたり、足の指、足の裏にもしびれが出現します。指の器用な動きがしづら

くなり、ボタンをはめにくくなったり、箸が使いにくい、字がうまく書けないなどの症状がでることもあります。ひどくなると足がつっぱる、歩く速度が遅くなった、もつれて歩けない、階段の上がり下がりがしにくいなどの症状もでたりします。これらの症状は首を後ろにそらすような姿勢を続けると悪化します。

頰椎症が疑われた場合は頰椎レントゲン検査や頰椎MRI検査を行い、診断を確定します。症状が軽い場合には薬物療法、頰椎カラーなどを用いて頰部の安静をはかる保存的治療を行います。保存的治療で改善しない場合や脊髄症状がある場合には外科的治療を行います。外科的治療には大きく分けると2つの方法があり首の前から行う手術と後ろから行う手術がありますが、症状、病変の広がりや程度に合わせて決定します。外科的治療の場合、入院は通常、約2週間程度です。

大西脳神経外科病院の理念

生命を尊厳し、科学の心と芸術的技術と人間愛をもって病める人々に奉仕する。

大西脳神経外科病院の基本方針

1. 生命と人権を尊厳した医療を実践する。
2. 神経疾患の専門的・高度医療を実践する。
3. 常に新しい医学の修得に励む。
4. 救急医療は医療の原点と考え、24時間対応する。
5. 地域の医療機関との連携を密にし、地域協力型の医療を志向する。

患者さまの権利と責務

1. ご病気になられた場合は、私どもとの良好な信頼関係のもと、平等・公平に当院における最高の医療をお受けいただく権利があります。
2. ご病気に関しては、わかりやすく納得いく説明を受け、治療をお受けいただく権利があります。
3. ご自身の診療記録については、開示を求める権利があります。適当と判断できれば、ご本人、あるいはご家族に診療記録を開示いたします。
4. また、その診療情報が他人に漏れないように求める権利もあります。

5. 治療方針については、第三者の意見を聞くことができる権利があります。その場合、私どもは、必要とされる医療情報の全てを提供いたします。
6. 私どもが、上記のことを達成し、良質で安全、効率的な医療をご提供するために、患者さまには、次のことをお守りいただきますようお願いいたします。
 - ①ご自身の健康に対する正しい情報の提供と、医療への積極的な参加
 - ②他の患者さまの診療に支障をきたさないためのご協力

地域医療連携室のご紹介

医療ソーシャルワーカー 尾崎 久美子

地域医療連携室では患者様に安心して療養していただくため、医療相談等のご相談に応じています。

「医療費が安くなる制度はないか」「退院後の生活に不安がある」「介護保険について教えてほしい」「どこの医療機関にかかれば良いか分からない」といった様々な問題について、看護師や医療ソーシャルワーカーがお聞きし、一緒に考え、解決できるようにお手伝いいたします。また、診察予約や予約の変更もお受けしていますので、お気軽に1階受付前「地域医療連携室」にお越しください。



外来担当医表

(H24.9)

	月	火	水	木	金
1診(午前)	大西(英)	埜本	久我	林	兒玉
(午後)	埜本	大西(英)	久我	林	兒玉
2診(午前)	古家一	山下	松島	埜本	福留
(午後)	担当医	山下	—	—	脊髄外来
3診(午前)	神経内科・上田	神経内科・服部	大西(宏)	弘田	担当医
(午後)	神経内科・上田	神経内科・服部	担当医	弘田	担当医
5診(午前)	担当医	内科・竈門(加ト)	内科・竈門(加ト)	担当医	内科・竈門(加ト)
(午後)	担当医	内科・竈門(加ト)	内科・竈門(加ト)	担当医	内科・竈門(加ト)
6診(午前)	—	鈴木	—	—	—
(午後)	—	鈴木	—	—	—

※診察受付時間：月～金 午前8：30～11：30、午後13：30～16：30

連携協力医療機関のご紹介 (No.14)

平崎内科循環器科クリニック 院長 平崎 智士

<平崎院長からのメッセージ>

心臓病、脳卒中、生活習慣病（高血圧・糖尿病・高コレステロール血症）の診療を中心に、どんなことでも相談できるクリニックを目指しています。往診も行っています。

診療科目 ★ 内科 循環器科
住 所 ★ 明石市魚住町錦が丘4丁目7-2
中西駅前ビル3F
電 話 ★ 078-959-8326
ホームページ ★ <http://www.hirasaki-clinic.com/>

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
午前(9:00~12:00)	○	○	○	○	○	○	/
午後(4:00~7:00)	○	○	○	/	○	/	/

連携協力医療機関のご紹介 (No.15)

近藤内科・胃腸科 院長 吉田 昭雄

<吉田院長からのメッセージ>

前院長の代を含めて約35年になりますが、これからも魚住地区における地域医療の一礎でありたいと努力して参ります。

診療科目 ★ 内科 消化器科(胃腸科)
住 所 ★ 明石市魚住町清水151-4
電 話 ★ 078-943-7500

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
午前(9:00~13:00)	○	○	○	○	○	○	/
午後(5:00~8:00)	○	○	○	/	○	/	/

お知らせ

他院にも掛っておられる方は、お薬手帳や血液検査データ、紹介状などもご持参下さい。紹介状がある方も保険証は必要です。必ずご持参下さい。
JR大久保駅～山陽電鉄江井ヶ島駅間で無料送迎バスを運行しています。受診予約はかかりつけの診療所からしていただけます。詳しくは地域医療連携室まで。駐車料金は1時間毎に100円です。外来患者様にはサービス券をお渡しします。